

研究倫理審査委員会議事概要

1. 日 時 平成 27 年 10 月 26 日（月）14 時 30 分～18 時 00 分
2. 場 所 医学部・臨床研究棟（病態医科学研究棟）2 階 応接室
3. 出席者 丸山委員長，西村副委員長，新小田副委員長，笠島，鈴木，坂口，平工，水谷，駒井，板垣，村瀬，河原，西山（13 名）

1. 新規申請（13 件）について

(1) [受付番号 1538]

「生体臓器移植レシピエント・ドナーの心理検査結果とアドヒアランス・QOL の関連性に関する研究」

研究責任者：臓器移植センター 西川 晃平

研究担当者の浦和氏・田村氏より研究概要について説明があり、審議の結果、一部修正願うことで承認した。

(2) [受付番号 1558]

「小児潰瘍性大腸炎症例の外科治療及び長期経過に関する多施設共同研究調査」

研究責任者：周産母子センター 井上 幹大

研究責任者より研究概要について説明があり、審議の結果、一部修正願うことで承認した。

(3) [受付番号 1555]

「先天性心疾患児のレジリエンスを強化する親へのアプローチプログラムの有効性検証」

研究責任者：母性・小児看護学講座 仁尾 かおり

書面審査により審議の結果、異議無く承認した。

(4) [受付番号 1559]

「デルファイ法を用いた、産業医とかかりつけ医が連携をとるべき疾患リストの作成」

研究責任者：家庭医療学 竹村 洋典

書面審査により審議の結果、一部修正願うことで承認した。

(5) [受付番号 1556]

「腫瘍の放射線治療：日本放射線腫瘍学研究機構多施設調査」

研究責任者：放射線治療科 伊井 憲子

研究責任者より研究概要について説明があり、審議の結果、一部修正願うことで承認した。

(6) [受付番号 1553]

「潰瘍性大腸炎術後の Pouch 機能率の検討、術後早期機能率、長期機能率、Pouch failure の要因と治療」に関する多施設共同研究調査」

研究責任者：周産母子センター 荒木 俊光

研究責任者より研究概要について説明があり、審議の結果、異議無く承認した。

(7) [受付番号 1561]

「在宅医療促進に関連する患者・家族の負担と地域医療・介護体制に関する研究」

研究責任者：地域医療学 若林 英樹

研究責任者より研究概要について説明があり、審議の結果、一部修正願うことで承認した。

(8) [受付番号 1554]

「生活習慣病の合併症の重症化リスクの高い後期高齢者に対する生活機能低下抑制を目的とした個別訪問栄養指導の前向き介入試験」

研究責任者：家庭医療学 竹村 洋典

研究責任者及び研究担当者の奥村氏より研究概要について説明があり、審議の結果、一部修正願うことで承認した。

(9) [受付番号 1550]

「治癒切除不能進行性消化器・膵神経内分泌腫瘍の予後に関する後向き観察研究 (PROP-UP study-1)」
研究責任者：肝胆膵・移植外科 伊佐地 秀司
研究担当者の臼井氏より研究概要について説明があり、審議の結果、一部修正願うことで承認した。

(10) [受付番号 1551]

「治癒切除不能進行性消化器・膵神経内分泌腫瘍の予後に関する前向き観察研究 (PROP-UP study-2)」
研究責任者：肝胆膵・移植外科 伊佐地 秀司
研究担当者の臼井氏より研究概要について説明があり、審議の結果、一部修正願うことで承認した。

(11) [受付番号 1557]

「卒前教育における EOL シミュレーションシナリオの有効性の検討」
研究責任者：成人・精神看護学講座 玉木 朋子
研究責任者より研究概要について説明があり、審議の結果、一部修正願うことで承認した。

(12) [受付番号 1552]

「抗菌塗装の長期有効性評価に関する検討」
研究責任者：母性・小児看護学講座 村端 真由美
研究責任者より研究概要について説明があり、審議の結果、異議無く承認した。

(13) [受付番号 1529]

「骨格筋イオンチャンネル病患者の QOL に関する調査研究」
研究責任者：神経内科 谷口 彰
研究責任者より研究概要について説明があり、審議の結果、一部修正願うことで承認した。

II. 協議事項

(1) 研究経過報告書等の様式の改訂について

委員長から資料 1 に基づき、研究計画報告書及び研究終了等報告書の様式の改訂について説明があり、異議無く承認された。

(2) その他

特になし。

III. 報告事項

(1) 第 52 回医学系大学倫理委員会連絡会議の開催について

委員長から資料 2 に基づき、第 52 回医学系大学倫理委員会連絡会議及び倫理委員会・支援者・事務局向けの研修会についての案内及び参加依頼があった。

(2) ヒトゲノム遺伝子解析研究の外部調査委員による実地調査について

委員長から資料 3 に基づき、ヒトゲノム遺伝子解析研究の外部調査委員による実地調査について説明があり、今年度の調査については、12月4日(金)13時から行う予定である旨の案内があった。

(3) その他

特になし。